

私たち、こんな活動しています! ~小学校のICT機器活用~

青森県内の
小学校では...

約4分の1の小学校でほぼ毎日パソコン・タブレットなどのICT機器が活用されており、「週3回以上」を含めると約2分の1の小学校で積極的に活用されています(令和4年度全国学力・学習状況調査児童・生徒質問紙(R4.4) 文部科学省調査)。

小学校でのICT機器活用について、むつ市立第三田名部小学校の久保真一郎先生にお話を伺いました!



お話を伺った久保先生

—久保先生は、ICT機器を活用した授業をされてきたと伺いました。
—前任校のむつ市立大畑小学校では、高学年の担任をしており、調べたことをまとめる時や、国語、算数、道徳等の授業、学級活動でも活用しました。
—どのような使い方をされていたのでしょうか。
—国語では文章の作成や修正、算数では授業の振り返り等に活用しました。道徳では、「AIテキストマイニング」の機能を使い、授業前後の子どもの考えの変化を視覚化することに取り組みました。(右側参照)
—様々な場面で活用されていたんですね。子どもたちは、どのような様子でしたか?
—子どもたちは、意欲的に取り組んでいました。文章の推敲(すいこう)や、授業の振り返りを見返して、自分自身の成長・変化を実感するといったことを短い時間の中で行うことができましたし、話し合いや考える時間も増やすことができました。

また、学級活動の係活動では、タブレット端末で作成したアンケートを学級内で実施し、結果をグラフで示しながら提案を行った子どもたちもいて、ICT機器を自主的に、そして効果的に活用する様子も見られました。

—ICT機器の活用は、子どもたちばかりでなく、先生方にとっても新しい試みです。活用に当たって、心がけていることはありますか?

—私も色々な使い方を勉強していますが、得た知識や情報を活用するにあたり、「手間が増えるだけではないか?」「効果的な授業となるか?」と考えるようにしています。

また、よい活用方法があれば、教員同士で情報を共有していくことが大事だと思っています。まずは教員がICT機器の活用方法をよく知ることで、より多くの子どもたちに効果的な学習方法を提供できると思います。

—今までの方法をICT機器に置き換えるだけではなく、新たな効果が生まれることを意識されているんですね。

—そうですね。ICT機器を使うことを目的とするのではなく、学力向上につなげたいという思いで色々試行錯誤しています。

今年度第三田名部小学校に赴任しましたが、前任校での経験も生かし、先生方と協力しながら、ICT機器の活用に取り組んでいきたいと思っています。

★★久保先生、ありがとうございました!★★



授業での活用の様子

「ほんとうの自由」について考えた道徳の授業では、こんな風にICT機器を活用しました

授業のねらい

みんなが規律を守ることによってそれぞれの「自由」が保障されることに気づき、責任ある行動をとろうとする心情を育てる

授業の流れ

①「自由」について全員の意見を共有(授業前の考え)

AIテキストマイニングを活用して集計

②教材を使って、「自由」について考え、話し合う

③「自由」に対する自分の考えをタブレットに書き、共有(授業後の考え)

AIテキストマイニングを活用して集計

④先生からのお話

学校生活に関するアンケートでは、皆が「学校生活が楽しい」と答えていました。それは、今皆さんが考えたことを普段から行っているからですね。

「自由」と聞いて連想することは...

遊ぶ

あそぶ

守る

決まり

かんがえる

めいわく

ルール

責任感

決まる

良い

悪い

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

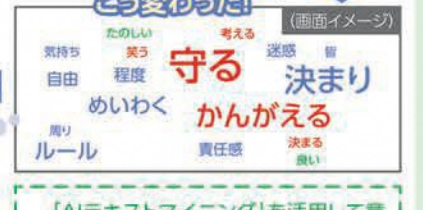
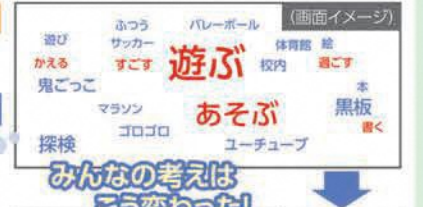
迷惑

迷惑

迷惑

迷惑

迷惑



「AIテキストマイニング」を活用して意見を集計すると、入力された意見の中で、多かったものは大きい文字、少ないものは小さな文字で表示されやすくなっています。そのように集計された授業前後の意見を比べることで、「自由」に対する考えがどう変化したかを視覚的に捉えることができました。

おしらせ

県教育委員会では、より良い紙面づくりのため、皆様からのご意見、ご感想、ご要望をお待ちしております。(県教育庁教育政策課 情報広報グループ広報担当 TEL 017-734-9868)

青森県立図書館からのお知らせ

- ◆おはなし会
 - 読み聞かせボランティアと図書館職員による絵本の読み聞かせや、子供たちからリクエストのあった絵本の紹介を行います。
 - 日時/ 8月12日(土) 14:00~14:30 9月 9日(土) 14:00~14:30 10月14日(土) 14:00~14:30
 - 場所/ 青森県立図書館 児童閲覧室おはなしコーナー
- ◆おしえて先生!知るしるる探検隊
 - 科学の実験やいろいろな仕事の人との交流、スポーツなどの体験、本の紹介などを行います。
 - 日時/ 7月22日(土) 14:00~14:30 8月26日(土) 14:00~14:30 9月23日(土) 14:00~14:30
 - 場所/ 青森県立図書館 児童閲覧室おはなしコーナー
- 問 青森県立図書館 TEL.017-739-4211 <https://www.plib.pref.aomori.lg.jp/>
- ◆特別展「あおもりのえほん」(7月1日~10月9日)開催中!!
 - 馬場のぼるの「11びきのねこ」シリーズをはじめとして、作家、漫画家、芸術家など、様々な分野で活躍する青森県出身の人たちが作成した「あおもりのえほん」を、たくさん紹介します!!
 - アニメ「11びきのねこ」の上映会や、絵本のおはなし会、絵本の編集者の講演会など、イベントもたくさん用意しています。
 - ぜひ来てくださいね!!
 - 展示を見るのも、イベントに参加するのも、すべて無料!!
 - 詳細はホームページでご確認ください。
- 問 青森県近代文学館(青森県立図書館2階) TEL.017-739-2575 <https://www.plib.pref.aomori.lg.jp/bungakukan/>

あおもりから世界へ!

目指せ、世界のトップアスリート!

「あおもりスポーツアカデミー事業」

令和6年度生募集中!

国民スポーツ大会等の全国大会やオリンピック等の世界大会で活躍が期待できる、将来有望なジュニアアスリートを発掘するため、選考会(運動能力測定会)を実施します。

選考された児童は、次年度以降、スポーツ医・科学に関する講義やトップレベルコーチ等を講師とするトレーニング・競技体験など、トップアスリートを目指す上で必要となる知識・能力等を育成するプログラムに参加します。

「将来オリンピック選手になりたい!」「新しい競技に挑戦してみたい!」そんな小学生の皆さん、あおもりスポーツアカデミーで自分の可能性にチャレンジしてみませんか?

●対象/ 県内在住の小学校4年生と6年生の児童で、令和5年度の新体力テストにおいて総合A判定の者

●参加料/ 無料

●測定項目/ ①身長・体重 ②長座体前屈 ③メディシンボール前投げ ④立ち幅跳び ⑤立ち三段跳び ⑥反復横跳び ⑦20m走 ⑧10mシャトルラン

●日時・場所/ ①9月16日(土)・17日(日) 青森県武道館 ②9月23日(土)・24日(日) マエダアリーナ ③9月30日(土)・10月1日(日) 八戸市体育館

●申込期間/ 7月1日(土)~31日(月)

●申込方法/ 青森県スポーツ科学センターホームページ又は右記の二次元コードからお申し込みください。

※詳細・申込方法等については、各学校から配付されるリーフレットをご覧ください。

問 青森県競技力向上対策本部(事務局:スポーツ健康課) TEL.017-734-9159 <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-sports/kyougyiryoku-kouzyou.html>



(選考会の様子)

青森県立郷土館からのお知らせ

- ◆青森県立郷土館サテライト展
 - 日本の近代銅版画の先駆者・今純三の生誕130年を記念してその画業を振り返り、彼の描いた戦前の風景や暮らしを紹介いたします。
 - 期間/ 令和5年9月30日(土)~令和6年1月28日(日)
 - 場所/ 青森県立美術館
 - 入場料/ 一般510円、大学生・高校生300円、小・中学生100円
- ◆夏休みこどものくに
 - 青森県の縄文時代の人々の暮らしについて解説し、ミニチュア土器・土偶作りの体験活動を行います。
 - 日時/ 7月30日(日) 10:00~11:30
 - 場所/ 青森県総合社会教育センター 第5研修室
 - 講師/ 青森県立郷土館 学芸主任 杉野森淳子
 - 対象/ 小学生(25人) ●材料費/ 無料
 - 受付期間/ 7月11日(火)~7月21日(金)
- ◆青森県立郷土館土曜セミナー
 - 郷土館職員が、郷土の歴史や文化、自然などをテーマにして楽しくわかりやすくお話しする講座です。どなたでも受講できます。なお、当セミナーは「あおもり県民力レッジ」の単位取得講座(1回2単位)です。
 - 日時/ 7月15日(土) 13:30~15:00
 - 場所/ 青森県総合社会教育センター4階 第2多目的研修室
 - 講師/ 青森県立郷土館 主任学芸主査 増田公寧
 - テーマ/ マ/ 知っているようで知らない 青森のお盆行事
 - 参加費/ 無料 ●お申込み/ 当日13:00から(40人先着順)
- 問 青森県立郷土館 TEL.017-777-1585 <https://www.kyodokan.com/event/>



種差少年自然の家からのお知らせ

- ◆親子の絆「防災キャンプ」
 - 親子でキャンプ(避難所体験)をしながら災害時に役立つ知識や技能を習得し、防災力の向上を図ります。
 - 期日/ 9月23日(土)~24日(日)
 - 対象/ 小・中学生とその家族、防災教育に関心のある方
 - 募集人員/ 親子10組30名
 - 内容/ 防災レク、防災講話、炊き出し体験、AED講習など
 - 募集期間/ 8月23日(水)~25日(金)
- 問 種差少年自然の家 TEL.0178-38-2131 <http://www.tanesashi.jp>

「夜間中学」ニーズ調査にご協力ください

夜間中学とは、様々な理由により義務教育を修了できなかった人や、不登校等のためにほとんど学校に通えなかった人、また、本国で義務教育を修了していない外国籍の人などが学ぶことのできる学校です。

この度、本県における夜間中学の設置に関する現状や課題等を把握するため、ニーズ調査を行います。ぜひ、皆様の声をお聞かせください。

●調査対象/ 青森県内在住の方 ●調査期間/ 令和5年7月~9月

●調査方法/ ウェブアンケート等

※詳しくはホームページをご覧ください。

問 青森県教育庁教職員課 TEL.017-734-9894 https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-kyoin/pjnhs_2023.html